

編集室より

週末の散歩が趣味です。家の近くの川沿いを歩いていると、鳥のさえずりが聞こえてきます。鷺が川辺の草はらから川面を見つめている姿もよく目にします。鷺は川の魚を狙っているのですが、私には思索する哲学者のように見えます。すっと立った姿、たまに首を少しだけ動かすしぐさが美しいです。雨の日も歩きます。激しい雨の降っているときは家を出ませんが、散歩の途中で雨にやられるときはそれも楽しいと感じます。草はらも歩くので、靴は泥ではなく草まみれになります。

川沿いを歩くときは、水面から目を離しません。水の輪を見つけるといつも立ち止まります。小さな水の輪は魚の呼吸でしょう。大きな水の輪は大トカゲか、カワウソです。オオトカゲは単体で泳ぎます。大きな水の輪が複数、けっこうな速さで移動しているときはカワウソの集団です。水面に顔を出したり、ジャンプをしたりします。ハンティングしながら水の中を移動していきます。水辺ではカワウソに気づいた人たちがサイクリングや散歩、ジョギングの足を止めて、携帯カメラで写真を撮る姿が見られます。父親が小さな子どもに川を指さしながら話をしている様子は見ていてとても微笑ましく穏やかな気持ちになります。

散歩をしていると、顔見知りができます。挨拶を交わすようになり、拙い英語で会話する友人もできました。私が仲良くなったご夫妻はシンガポールの方ですが、日本食が好きで、ドンドンドンキーが大好きです。雪の季節の北海道に何度も旅行しているそうです。週末の朝の散歩でお二人に会うのが楽しみです。

休日の朝はずっと眠っていたいのですが、いつもより早く起きてしまいます。そして、散歩に出かけます。私の、平日とは違う時間が流れていきます。

(編集部 元持成美)